

## ジョイナス金沢 環境行動計画

### 取 組 方 針

総合型地域スポーツクラブであるジョイナス金沢は、フットサルを通じてスポーツ環境の活性化と地域の皆様の健康増進、地域コミュニティに寄与することを目指しています。

当社の事業活動を進めていく中で、環境保全も重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ・事業活動の中での省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）
- ・コート運営における廃棄物の削減
- ・5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成25年10月30日

ジョイナス金沢

代表 乙崎 修一

### 3. 環境負荷の低減目標

26年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも24年度です。)

【目標1】二酸化炭素の総排出量を2%削減する。



【目標2】廃棄物の適正管理を行い、排出量の削減とリサイクルに努める。

【目標3】コピー用紙使用量を2%削減する。



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】二酸化炭素総排出量の削減

(事務所・コート内での取組)

- ① 人のいない場所の消灯を徹底する。
- ② LED等を導入し、照明器具の省エネ化を図る。
- ③ ノー残業デーを設ける。
- ④ 空調機の設定温度を管理する。
- ⑤ 使用していない電気器具の主電源を切り、待機電力を削減する。
- ⑥ 休日前には、パソコンのコンセントを抜いておく。
- ⑦ 音響をコート不使用时には消す。
- ⑧ 深夜の自販機電源をタイムスイッチにて制御する。
- ⑨ 従業員や利用者に対し、省エネ・節電の重要性を啓発し協力を依頼する。
- ⑩ コート内人工芝の補修は出来るだけリサイクル品を使う。

【取組2】廃棄物排出量の削減

- ① 排出されるゴミは利用者出来るだけ持ち帰ってもらう。
- ② シュレッダーの使用は機密書類に限定する。
- ③ ファイル、フォルダーなどは繰り返し使用する。
- ④ 詰め替え可能な製品を優先的に購入・使用する。

### 【取組3】コピー用紙使用量の削減

- ① 作成資料を印刷する際は、パソコン画面上での確認を励行する。
- ② 社内資料は、両面コピー、縮小コピー、裏面活用に努める。
- ③ 電子メディアの利用によって、ペーパーレス化を推進する。
- ④ コピーをする場合は、その必要性を十分考える。

## 5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、環境保全活動責任者を中心に組織的に取り組むとともに、その進捗状況を定期的にチェックします。